

# かくれんぼ大会

住民がつくる  
まちのにぎわい  
若い力が奮闘中

「かくれんぼ大会」にこめ  
た住民主体の思い

湯村温泉を舞台に繰り広げる、全  
日本かくれんぼ大会」。全国から公募  
した『おに』役の参加者が、温泉街に  
隠れている「隠れ人」をさがして賞品  
をGETするという、遊び「三三三」い  
っぱいのイベント。3回目を迎えた今年  
は10月20日に開催。この「全日本かく  
れんぼ大会」が、今、温泉町を活性化  
する起爆力になりつつあります。

かくれんぼ大会は、荒湯マリンに  
変わって、なにか斬新な企画はないか  
と模索する中で、雑談から飛び出し  
たアイデアだそうです。多くの観光  
客が訪れる湯村温泉、荒湯周辺には  
旅館や商店、民家が密集し、路地あ  
り、坂あり、かくれんぼにもってこ  
い。役場の担当課から相談を受けた青  
年会のメンバーも、なつかしい響きの  
新鮮な企画に賛同しました。日頃か  
ら温泉町をもっと盛り上げたいと願  
っていた彼らにとって、自分たちで作

り出す新企画は、とてもやりがいがあるように思えました。

初めての開催にあたっては、役場の  
担当者、青年会、有志の人たちなど  
で構成する企画準備会で準備にかか  
りました。ルールひとつにも手本はな  
く、またくゼロからのスタート。ゲ  
ーム感覚を取り入れよう、仮装やコ  
スプレで演出したい、荒湯周辺をカ  
ニバルみたいに……。さまざまな意見  
をなんとかまとめ、試行錯誤して開  
催した第1回大会は、多数の参加者  
を迎え、マスコミにも取り上げられ  
盛況でした。

しかし、有志で参加したメンバーに  
は、自分たちのやりたいことと少し違  
うぞ、という不完全燃焼の思  
いが残りました。それは、一  
番肝心な地元の人々の理解や  
関心、協力が満足に得られな  
かったという部分。町民が力



見つけたら隠れ人と記念撮影。参加者と住民が楽しくふれあうルールです



全国からたくさんの方が参加します

を合わせてつくるイベントにしたいと  
いう思い。第1回大会では、まだ行政  
から要請された段取りに従うという  
ような、受け身の、人まかせの意識が  
強かったと思う、と振り返ります。

人がたくさん来た、という結果だ  
けではなく、みんなで作り上げるプ  
ロセスが重要。住民が、みんなでかく  
れんぼ大会を成功させよう」という  
積極的な気持ちで、まずは自分たち  
が盛り上がる。そうして賛同し  
てくれた人が、すすんで準備を手伝  
ったり、意見を出したりして、実施ま  
での動きが活発にふくらむこと。そ  
れがまちの活性化につながると思っ  
ています。行政や団体の力も必要だ  
けど、その要請にその場だけ従うの  
では、何をやっても、なにも変わらな  
いということではないでしょうか。

そこで、第2回大会からは、行政は  
後方支援にまわってもらい、町民主  
体で取り組むため、ボランティアの有  
志約30人で、かくれんぼ協会を設立

秋の限定  
おすすめプラン

紅葉～秋の膳～  
平日2名様1室ご利用(税別)  
お一人様 20,000円

名月～秋の膳～  
平日2名様1室ご利用(税別)  
お一人様 16,000円

朝空家  
TEL: 07798 (02) 9000  
http://www.asakaya.co.jp

# ぼ



# 大

# 会



「隠れ人」は仮装をして隠れています



やったー！みつけた！



あっちがアヤシイ、逃げ



参加者との交流もバッチリ



スタッフは忍びの姿で大ハッキリ



一緒に写真撮りませんか？

しました。協会長の福井雅学さんをはじめ、20〜30代の若い力が中心です。ルールの見直し、開催エリアの約500軒へのあいさつまわり、安全対策、賞品の調達、イベント告知や参加手続き...やることは山ほどあります。それぞれが仕事を持ちながら、プライベートの時間を割いて動くのは、実際とてもたいへん。実施にあたっては役場や婦人会、商工会などにもバックアップしてもらいました。そして回を重ねるごとに、興味をもつ

もらえたり、協力してくれる人が少しずつ増えてきた実感があります。「かくれんぼ」の発祥地 全国へ魅力を発信 反応は町内にとどまりません。早稲田大学・かくれんぼ同好会は、最初の年から毎回参加してくれ、鳥取大学・児童文化研究会も昨年からスタンプとして活躍してくれています。個人的に手伝えたいという、うれしい声が他府県からも寄せられます。興味を持った自治体やグループなどが

らの問い合わせが相次ぎ、今年7月には、温泉町の大会をモデルにした「第1回 大かくれんぼ大会」が山口市で開催され、同県柳井市でも11月に実施される予定です。このような動きをふまえ、協会では、かくれんぼ大会「発祥地」として、他の開催地と交流を深めていく構想を練っています。各地の大会に出向いて湯村温泉をPRしたり、たとえば、地方大会をクリアした人だけが湯村の全国大会に出場できるというふうなルールで運営し、世代をこえてぶれあい楽しめる遊び「かくれんぼ」を、新しいスタイルで、全国に広めていくこともできそうです。また、「かくれんぼ」をキーワードに、「かくれんぼサミット」の開催も検討中。



かくれんぼ協会のメンバーたち

全日本かくれんぼ協会事務局  
(温泉町企画観光課内)  
〒669-6892 美方郡温泉町湯1604  
TEL.0796-92-1131 FAX.0796-92-2044

人からの人が来るこのイベントを、まのPRや商売に積極的に利用してもらえたら、湯村温泉の新しい魅力が生まれるのでは」と話します。そうならば、従来の「夢千代の里」というイメージに加え、かくれんぼ発祥地」としても有名になっていけそうです。新たな魅力でお客さん呼び込むことも期待できるし、商売に新しい展開が生まれるかもしれない、元気になるということなのです。

WINTER  
冬 地元歓迎プラン  
カニフルコース  
舟盛付 18,000円

- 心付け料別定額！(11月〜2月半まで)
- 料金は1席2名(1人様)適用
- 2名様からの料金、2名様の場合は2,000円増
- はちまきは各3,000円増となります

豪華なカニフルコースに新鮮な舟盛りがはいて、さらにゴージャス！でも、このお値段です！

●マイクロバス送迎も承ります  
15名様以上から  
15名様未満の場合は要相談

夢千代の里 温泉 寿 荘

〒669-6821 兵庫県美方郡温泉町湯  
TEL.0796-92-0186  
0120-49-0186  
<http://www.yumunorisei.com/>